

山口大学研究プロジェクト



コロナの時間学

～新型コロナウイルスが人間と社会に対して与える時間的影響～

研究成果報告シンポジウム

新型コロナウイルス感染症拡大が人間と社会に及ぼすはかり知れない影響を、「新型コロナウイルス」と「時間」をキーワードに学問的対象として研究するプロジェクトを昨年11月から実施してきました。現在、文系から理系まで19件の研究が行われています。今年の11月をもって1年間のプロジェクト期間が終了することから、研究成果を発表するシンポジウムを開催します。ひとつのテーマに対して様々な分野・視点が織り交ぜられたあまり類を見ないシンポジウムです。ご興味のある方は是非ご参加ください。

日時：2021年12月6日（月）13時00分～17時00分

12月8日（水）13時00分～16時30分

12月9日（木）13時00分～16時30分

※詳細なプログラムは裏面をご覧ください。

会場：吉田キャンパス大学会館 会議室（対面開催のみ）

新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用をお願いします。また、ご入場時に体温測定を行い発熱や体調不良のある方のご参加はご遠慮いただくこととなりますのでご了承ください。



問合せ先

山口大学時間学研究所 事務室

TEL：083-933-5848

Mail：sh076@yamaguchi-u.ac.jp

2021年12月6日(月)

13:00~13:30	安達 圭一郎	大学院医学系研究科保健学専攻	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する病気認知が一般市民のメンタルヘルスに及ぼす影響
13:30~14:00	足立 亮介	大学院創成科学研究科	マルチスケール SIR モデルのネットワーク構造に着目した感染症の時間発展の解析と制御
14:00~14:30	川崎 勝	国際総合科学部	パンデミックとグローバリゼーションの歴史学
14:30~15:00	休憩		
15:00~15:30	エムデ・フランツ	人文学部人文学科	コロナが妨げる「正しい」時間の使い方~文学が描く正体の解らない相手
15:30~16:00	齊田 菜穂子	医学部・保健学科	成人期の人々の夕食終了から就寝時間までの過ごし方と健康状態との関係
16:00~16:30	鈴木 素之	工学部社会建設工学科	わが国において災厄の連鎖が起こった時期の周期性の解明
16:30~17:00	赤松 良久	工学部社会建設工学科	新型コロナと水害の複合災害リスクへの適応~命を守るための避難タイムラインの検討~

2021年12月8日(水)

13:00~13:30	今井 啓之	共同獣医学部・獣医学科	ポストコロナに向けた新しい研究室活動様式への展開~研究ルーチンワークに対する時間的・心理的負担の把握~
13:30~14:00	森 朋也	教育学部小学校教育コース国際教育選修	コロナ禍による生活の変化と「時間」のあり方について
14:00~14:30	小柴 満美子	工学部ものづくり創成センター	新型コロナウイルスに係る生活リズムの乱れの精神への影響
14:30~15:00	休憩		
15:00~15:30	渡邊 健太	共同獣医学部獣医公衆衛生学教室	環境中におけるレジオネラの生態にコロナ禍がもたらした影響の継時的解析
15:30~16:00	角川 博哉	共同獣医学部・獣医学科	コロナウイルスは排卵・妊娠開始のタイミング調節役ゴナドトロフ細胞の機能を低下させ不妊の原因になるか?
16:00~16:30	高橋 雅子	教育学部	授業に対する没入感や不自由さが授業時間の長さのイメージに及ぼす影響

2021年12月9日(木)

13:00~13:30	浜島 清史	経済学部	コロナ禍における山口大学等の労働時間に関する変容の研究
13:30~14:00	山本 直樹	保健管理センター	新型コロナウイルス感染症 COVID-19 蔓延による社会生活変化に与える時間学的影響について
14:00~14:30	休憩		
14:30~15:00	麻川 明俊	工学部応用化学科	遠隔業務を加速するための水熱合成のその場観察技術の応用検討
15:00~15:30	山口 睦	人文学部	コロナ禍の民俗調査において流れる時間の比較——対面、電話、オンライン調査
15:30~16:00	生田 奈美可	医学部・保健学科	コロナ禍における看護師のワーク・ライフ・バランスの実態
16:00~16:30	西垣 一男	共同獣医学部獣医学科	SARS-CoV-2 感染に対する感受性遺伝子の探索